



年少だより



ほほえみ



担任 中村 孝枝

年少児にとって初めての運動会、少しでもお天気が心配でしたが、無事終了することができました。年少児は何をやるのも積極的で楽しんで取り組みました。運動会では、いつもと変わらない姿をお見せできたと思います。たくさんの声援とご協力をありがとうございました。

9月の保育より

運動会って楽しい！

休み明けの8日は登園するとすぐに園庭を走りだし、また運動会が始まるかのようでした。

「運動会楽しかった。」子ども達から聞かれた言葉です。その言葉と子どもたちの笑顔がとてもうれしかったです。「どんなことが楽しかった？」と聞き返すとみんなが口々に「パカんと割れてくるの（鈴割）が楽しかった。マスカット採ったら、いっぱい入ってた。」「鈴割と、お化けとつなひき！」「走るの楽しかった。」「パパが速かった。」とたくさん話してくれました。みんなどの種目にも意欲的に参加できました。

園では行事に向かうプロセスを大事にしています。行事は当日がゴールではなく、生活に変化や潤いを与えるものなので、「普段の遊びと行事をどのようにつなげていくのか」「行事後にも遊びが続くようにするために毎日繰り返される子どもたちの遊びを大切にしていこう」そのようなことを職員間で共通理解しながら保育を進めてきました。行事に向けて何かをさせるのではなく、普段の遊びをよく見て、子ども達の興味や関心をテーマにして、子ども達とじっくり話し合っ、みんなでひとつのものを作り出していく。これからも子ども達の力を信じながら、子ども達が遊びを作り出せる環境づくりに努めていきたいと思っています。

10月のねらい

- 自分の思いをしぐさや言葉で伝えながら、友達と一緒に好きな遊びを繰り返し楽しむ。
- 保育者や友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 身近な秋の自然にふれて楽しむ。



10月の保育において

遊びを通して「自分で」や「友達と」という気持ちを育て

- ・戸外で体を動かして遊ぶことが心地よい時期です。体を動かして遊ぶ楽しさが十分味わえるようにしていきたいと思っています。
- ・身の回りの自然物や事象、いろいろな材料に興味をもち、関わったり試したりする中で、一人一人が自分のイメージを表現する楽しさを味わえるようにしていきたいと思っています。また、戸外で秋の虫を探したり、草花や木の実を遊びに取り入れたり、身近な秋の自然にふれて遊ぶことを楽しむようにしていきたいと思っています。